

仕 様 書

1 業務名称

令和2年度京都府小学校教員外国語（英語）指導力向上事業

2 目 的

今年度から全面実施の小学校新学習指導要領における外国語の目標では「外国語によるコミュニケーションにおける見方・考え方を働かせ、外国語による聞くこと、読むこと、話すこと、書くことの言語活動を通して、コミュニケーションを図る素地となる資質・能力を育成することを目指す」となっている。

これらを踏まえてさらに外国語担当教員の英語力・英語指導力のさらなる向上を目指し、「言語活動」を通してコミュニケーションを図る基礎となる資質・能力を育成するために、英語教育を専門とする民間企業への委託により、外国人講師等による演習形式を中心としたセミナーを実施する。授業を実際のコミュニケーションの場面とし、教科書を活用しながら児童に自信を付けることができる授業を展開できるよう英語力・英語指導力の向上を目指す。

3 履行期間

契約締結日～ 令和3年3月31日

4 委託予定額の上限設定等

2, 300千円（消費税及び地方消費税を含むものとし、税率は10%とする。）

※委託予定額の上限を超えた場合は失格となります。

5 履行場所

別途京都府が定める会場（京都府内の会場）で行うこととし、会場料は京都府が負担する。

6 研修受講対象

京都府内小学校外国語担当教員（約80名程度。京都市立小学校を除く。）

7 業務内容

(1) 以下の条件により、対象者に対し、本事業の目的に沿って、聞く・話す力を養う授業が展開できる能力を向上させる研修を行う。

ア 研修の講師はネイティブスピーカーとする。

イ 8名を1グループとし、1グループ当たり1名以上の講師が入ることとする。

ウ 研修は、令和3年1月もしくは2月（1月22日、29日、2月3日、5日のいずれかのうち1日間）に行うこととし、京都府との協議により、能力の向上に効果的な日程を設定する。

エ 新学習指導要領を十分踏まえ、使用する教材や指導法等についても日々の授業で実践しやすいものとし、速やかな授業改善につながる手立てを導入すること。

(2) (1)の研修以外で、効果的な自主学習を行える手法を、対象者に提供する。

8 その他

(1) 受託者は、京都府と協議の上、新型コロナウイルス感染防止策を実施し、必要な措置を行うこと。

(2) 受託者は、研修終了後、速やかに事業完了報告書を提出すること（報告内容については、別途指示する）。